

原単位の改善のための取組に関する状況 【2025年度提出分(2024年度実績)】※非特定事業者用

長浜南部土地改良区

日本標準産業分類	コード	項目名
中分類	01	農業
細分類 (申請事業)	0131	耕作サービス業
該当なし ギー管理統括者	【役職】 【氏名】	

銘柄コード	
法人番号	1700150031772

エネルギー総使用量	12,316	GJ	318	kl
該当なし 度エネルギー 総使用量				kl
非化石エネルギー 総使用量		GJ		kl
調整後温室効果ガス 排出量			t-CO ₂	

【エネルギーの使用の合理化】

該当なし る事業における エネルギー消費原単位※注 (2024年度実績)	原単位分母				
	主たる事業 の構成割合	%			
事業者全体の エネルギー消費原単位 対前年度比	2020 年度	2021 年度	2022 年度	2023 年度	2024 年度
事業者全体の 5年度間平均原単位変化(%)					

※ 主たる事業は、必ずしもエネルギー消費量の多寡で決定されるものではなく、日本標準産業分類の考え方に基づき各事業者が決定したもの。

【電気の需要の最適化】

該当なし る事業における 電気需要最適化評価原単位 (2024年度実績)	原単位分母				
	DR実施日数				
事業者全体の 電気需要最適化評価原単位 対前年度比	2020 年度	2021 年度	2022 年度	2023 年度	2024 年度
事業者全体の 5年度間平均原単位変化					

【ベンチマーク指標の状況(合理化)】

該当なし チマーク区分		
目指すべき水準	kl/t以下	
ベンチマーク指標の状況		
ベンチマーク区分		
目指すべき水準	kl/t以下	
ベンチマーク指標の状況		
ベンチマーク区分	—	—
目指すべき水準	—	—
ベンチマーク指標の状況		
ベンチマーク区分	—	—
目指すべき水準	—	—
ベンチマーク指標の状況		
ベンチマーク区分	—	—
目指すべき水準	—	—
ベンチマーク指標の状況		

【調整後温室効果ガス排出量の算定に用いた認証排出削減量等の量】

該当なし 種別	合計量
Jクレジット	t-CO ₂
—	t-CO ₂
—	t-CO ₂
—	t-CO ₂

【非化石エネルギーへの転換】

電気の非化石比率	事業者全体で使用する電気				
目標(2030年度)	30.7%				
直近5年度間の実績値	2020 年度	2021 年度	2022 年度	2023 年度	2024 年度

該当なし 設定業種					
目安(2030年度)					
目標(2030年度)					
直近5年度間の実績値	2020 年度	2021 年度	2022 年度	2023 年度	2024 年度
目安設定業種	—	—	—	—	—
目安(2030年度)					
目標(2030年度)					
直近5年度間の実績値	2020 年度	2021 年度	2022 年度	2023 年度	2024 年度

【取組の概要:業界の事情等を考慮した取組について(定量指標)】

該当なし

【取組の概要:業界の事情等を考慮した取組について(定性的事項)】

1. エネルギーの使用の合理化に関する事項

当土地改良区では、琵琶湖を水源とし、滋賀県長浜市南部に位置する約660haの農地に対して農業用水を供給する事業を行っています。各年のエネルギー使用量は、揚水ポンプの稼働状況により左右され、気候条件や耕作状況等によって大きく変動する特徴があります。当改良区では、省エネルギー対策として、耕作者との連携による運転時間の削減や節水の呼びかけ、さらに適切な施設の維持管理を通じてエネルギー使用量の低減に努めています。今後は、施設更新等の機会を捉え、省エネ型設備の導入や運転方法の見直しを進めることで、さらなる省エネルギー化を図ることを検討してまいります。

2. 非化石エネルギーへの転換に関する事項

低圧電力における貢電メニューの見直しを検討します。(ECOプラン等)

【取組の概要:カーボンニュートラルに向けて】

該当なし

1. 自由記述欄(カーボンニュートラルの実現等に資する事業者独自の取組や革新的技術に係る研究開発等の取組について)

該当なし

2. 関連リンク

該当なし

(注意事項)

- ・赤枠囲み欄は必須記載です。
- ・再生可能エネルギー電気の利用の促進に関する特別措置法第37条第1項の規定による賦課金に係る特例の適用を受ける期間においては、情報の公表を継続する必要があります。